

リーディングDXスクール事業【実践事例】

横浜市立鴨居中学校

【取組内容】①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実



【他者参照で友達の発見から学ぶ】

クラウド上にヒントを準備したり提出フォルダを共有したりすることで、一人では学習を進めることが難しい生徒にとって、他者参照は自力解決のための手がかりとなっている。



授業

2学年 数学 式と計算

目標：オリジナルの数の性質を見つけよう



教科担当の先生のコメント

普段から友達の作った問題やまとめを参考にするように意識して声掛けをしている。提出フォルダも共有をかけたままにしておき、テスト前等の学習にも生かせるようにしている。また、生徒から提出されたカードには先生もコメントや評価を返すことで学習意欲を高めている。

《授業の流れ》

1 カードにまとめる

オリジナルの数の性質についての説明をまとめ、提出箱に提出する

2 他者参照

他の生徒の考えや返却された先生からのコメントをもとに、自分の説明を再度まとめ直す

3 まとめたものを全体に共有する

提出したカードを提示して説明する

4 学習を振り返る

学習の過程、形態といった自分の学び方についても振り返る

